

会 議 録（会議経過含む）

会議の名称	18年度第3回 由利地域協議会
開催日時	平成19年 2月13日(火) 午後2時
開催場所	善隣館 ホール
出席者氏名	「出席者名簿」のとおり
欠席者氏名	「出席者名簿」のとおり
会議次第	
1. 開 会 14:00～	
2. 由利地域協議会長あいさつ <p>今年の冬は雪が少なく夏場の水不足への影響が心配である。この地域のために我々委員は尽力していかなければならない。今回意見聴取する市の観光振興計画については、市長も所信表明でも述べており、環鳥海山観光振興計画も国土交通省から認可も受けているなど観光振興での重要な計画である。総合発展計画との整合性、秋田21総合計画由利地域版との関係もある計画であることから、皆さんには事前にはこの計画書も配布しておりご覧になっていることと存じますので、様々な意見を大いに発言していただきたい。</p>	
3. 行政報告 ～渡邊支所長 <p>由利地域市政懇談会の結果速報について、説明いたします。参集率は76.3パーセントであり各課に対する意見要望は資料のとおりとなっております。</p> <p>今後、由利総合支所内で、各集落から出されました意見・要望についての検討会を開催し、対応してまいります。</p>	
4. 案 件 ～進行：佐藤千秋会長 <p>議事録署名人 小松貢委員、佐藤かう委員</p> <p>1) 由利本荘市観光振興計画（案）について 内容説明 ～佐藤観光振興課長、榊室長 意見聴取（質疑・意見等）</p> <p>（A委員）前期・後期としか表示されてないが、年度ごとの表示はできないのか？ （回答）財政的なこともあり流動的な、おおまかなくくりの中での表示としている。</p> <p>（A委員）環鳥海山観光振興計画にある事業も取り入れているのか？ （回答）その事業を優先して掲載している。</p> <p>（B委員）78ページに観光協会の記載があり、短期での組織強化は難しいとあるが、観光を産業として促進していくためには、観光協会を早めに強化することが重要であるのでは？ （回答）少し時間をかけて独立していく組織として必要との表現である。</p>	

(B 委員) 由利原のコスモまつりは、県外から来ていたお客さんが落胆して帰っていった。合併して予算が少なくなり、施設維持管理も大変と思われるが、ボランティア等に呼びかけてでも観光資源を守っていくべき。具体的な動きが必要では？

(回答) 予算があれば解決することですが、今言われた地域の方、ボランティアのちからでやっていくことが理想である。

(C 委員) 環鳥海山観光推進協議会はあるのか？また市との関係については？

(回答) メンバーは酒田、遊佐、にかほ、由利本荘となっている。鳥海国立公園開発協議会等を含めさまざまな情報交換はしている。

(C 委員) 文書のみで計画書で、具体的なイメージがでない。計画年度10年間の財政計画等があれば教えてほしい。

(回答) 年度ごとや一つ一つの事業額は説明できないが、施設整備の概算額として約40億程度と思われる。

(C 委員) 計画の誘客数の目標値100万人の根拠は？

(回答) 10年後30パーセント増の根拠は無し。努力目標値である。

(C 委員) 市総合発展計画実施計画(3カ年)に掲載されている事業との整合性をとり、掲載されている事業は実施してできるのか？

(回答) 財政的なことも考慮しながら事業0-リングもある。

(D 委員) この計画をみる限り、今後どのように実施していくのかよく見えない。

年度ごとの予算額はいらないが、何年にこの事業を計画している等の具体的な表示が必要。また、計画の中に由利地域内の事業がほとんどなく、もっと掘り起こしてみるべきでは？例えば由利原のコスモワールドには東北で2番目に大きい天体望遠鏡もあり、そのことも記載するなど、掘り起こせばたくさん出てくるのでは？

(回答) 承りました。掲載等については持ち帰り検討します。

(D 委員) 市外から誘客することも大事であるが、市民も市内の観光スポットに行くことも大事と思われる。老人クラブ研修会、子供会行事、保育園等の遠足でも市内にこれだけたくさんあるのだから、市内の団体個人が市内スポットに見学に行けるような計画も大事であるのでは？

(回答) 承りました。広報等でもお知らせしていきたい。

(E 委員) 由利高原鉄道とタイアップした観光振興が必要。

例えば、国体で県外からもたくさんの方々がかかるので、この駅に行けばこの施設がある等の沿線マップを作成し国体会場に配備しておくことが必要。

私は本荘の幼稚園に勤務している関係で、年数回、園児達がよるこぶため、高原鉄道を利用し遠足を行っている。矢島駅から花立などへ行く2次アクセスがあれば、鉄道も、観光地ももっと利用されると思う。

(回答) 具体的にどのような手法がいいのか検討していきたい。

(F 委員) 国体とタイアップしたパンフを作成しては？例えば1泊2日のコースでどこがあるのかなど、国体で応援に来る方を対象にしたものが必要。

(回答) 関係機関と相談しながら検討します。

(F 委員) 各計画に「由利牛」の推進などの言葉が載っているが、実際どこに行けば由利牛が食べられるのか？食べさせる店がないのは意味がないのでは？

(回答) 由利牛は県・JA等と連携し進めている現状であり、意見として承ります。

(F 委員) 鳥海山に子吉川の源流表示がない。源流表示のない山はまずいのでは？早急に表示するべきと思う。

(回答) 調査して対応します。

(G 委員) 35ページのアンケートですが、57パーセントの回収率となっている。回収率が低いと危機感が感じられない。これでいいのか？

(回答) 承ります。

(G 委員) フィルムコミッションの取り組みとあるが、由利地域出身者で東北新社創設者の植村会長がいるので、アイデアを出して映画のロケに来てもらうようにすれば？

(回答) 様々な手だてを使い反映させたい。

(G 委員) 先程公共施設への概算事業費は40億と聞いたが、費用対効果は？

(回答) 積算は特にしていない。

(H 委員) 全体的に数字がない計画書である。ある程度の数字、つまり年度ごとの事業計画など基礎になるものがないため、よくわからない計画である。基礎になる数字を押さえた形での計画をお願いしたい。

(回答) 承りました。

(I 委員) 出羽富士ツーデーウオークについて、内容等職員がよくわからなかった。

市民に聞かれる立場である職員なので、大きな事業については、全職員に内容等周知するようにして頂きたい。

(回答) 承りました。

観光振興計画(案)の意見・質疑等は以上

休憩

2) 19年度由利地域事業内容について 16:00～

内容説明 ～三浦主席参事

意見聴取(質疑・意見等)

(A 委員) 消防水利整備事業の耐震性貯水槽を計画している4カ所とは？

(回答) 土倉、海洋センター付近、森子、田代を予定。

(A 委員) 中山間地域等直接支払事業の緩傾斜地とは？

(回答) 合併後からの事業で98haの予定。

(A 委員) 高能率生産団地路網整備事業の内容は？

(回答) 18年度は奉行免から東由利原の右側、19年度は左側吉沢方面。

(J 委員) 室内ゲートボール場の塗装工事等は2、3年前から要望している事業であったが。

(回答) 現場調査したら、屋根からの水漏れでなくストーブの結露による水滴であったことが判明した。

(K 委員) 10月の協議会で審議し市長へ提出した「提言書」に記載した4項目についてはどうなっているのか？

(回答) 南由利原携帯不感地域の解消は、20年度事業として引き続き要望していく。

白百合苑騒音対策は、隣地住民と協議して騒音対象機器の運転時間を深夜でなく、朝に行うなどの対応をしてみることで一旦合意した形となっている。

水辺プラザ隣接民地の用地買収については、今年度基本計画・基本設計を予定しており、必要性を加味しながら次年度の予算に反映する。

唐岸城橋の高欄は19年度実施。ニタ子鋼板橋については引き続き要求していく。

(G 委員) 白百合苑の騒音対策は、基本的には建物の設計が悪いと思われる。

衛生班長のネーミングが時代遅れでは？時代にあった名前にしては？

(回答) 承りました。今後検討します。

(D 委員) 従来の総代手当が行政協力事務交付金になり、集落の予算項目に掲載することと年末の総代会議で説明があった。衛生班長、生産部長等の手当等は今後どうなっていくのか？全市統一されていくとは思われるが。

(回答) 合併前から摺り合わせしている。段階的に実施していくことになる。

(L 委員) 鮎川小学校跡地利用に関する19年度事業は？

(回答) 今年度と同じくミニコンサートを実施していく。

(B 委員) 集落営農団体推進に対する市の予算が計上されていないのは？

(回答) 産地づくり補助として本庁の予算に計上されている。

(K 委員) アメシロ防除の助成は？

(回答) 薬品助成はなし。防除機は無料貸し出し。防除機の燃料費も市で支払い。

(G 委員) ケーブルテレビの音声告知放送は、防災上の観点からも集落会場を始め全世帯が設置するべきでは。

(回答) 現時点では音声告知放送のみのサービスはなく、ケーブルテレビへ加入して頂くことになる。

5. 閉会 ~ 阿部由利地域自治区長

長時間にわたり熱心なご協議ありがとうございました。観光振興計画も計画の基礎となる数字のない部分が多く見受けられるなどの意見、提言については担当の観光振興課で持ち帰り検討することになります。また、由利地域の19年度事業についても本来であれば要求額等記載して皆様にお示ししたいのですが、議会に提示してからとすることですのでご了承がいきます。いずれ、財政的には厳しく、全ての要求した事業が実施される内容となっていないのが実情です。

この地域で必要なものを皆様にお計りしながら進めていきたいと思っておりますので、今後もよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

終了 16:40

出席者名簿

(3 8 名)

会 長	佐 藤 千 秋	委員	畑 中 喜 輝	産業課主査 植村浩光
副会長	徳 山 洋 一	委員	須 田 昭	観光振興課長 佐藤良夫
委員	佐 藤 利 明	議員	村 上 亨	観光振興課参事 榊豊昭
委員	三浦 ミヤ子	議員	大 関 嘉 一	観光振興課主事 佐林祐輔
委員	佐藤 イネ子	議員	高 橋 信 雄	
委員	小 松 貢	区長	阿 部 満	
委員	木 内 進	支所長	渡 邊 昌 平	
委員	二見 美代子	振興課長	鈴 木 久 男	
委員	佐 藤 か う	産業課長	荘 司 和 夫	
委員	木 内 忠 一	市民課長	佐 藤 光 治	
委員	橘 明 子	建設課長	鎌 田 正 夫	
委員	佐 藤 時 男	福祉保健課長	佐 藤 孫 栄	
委員	木 内 鉄 男	教育事務所長	三 浦 眞 一	
委員	矢 萩 富 貴	生涯学習課長	木 内 恵 一	
委員	新 田 亨	振興課主席参事	三浦貞一	
委員	伊 藤 正 弘	振興課振興班長	佐藤弘幸	
委員	佐々木 量一	振興課振興班主事	小松輝臣	